

やる気発生装置

中学(1,2年)			高校(1,2年)			高校入試	
修学院	高野	近衛	紫野	鴨沂	北稜	公立前期	公立中期
2/17~	2/19~	2/19~	2/28~	3/3~	3/4~	2/17	3/7
学年末テスト	学年末テスト	学年末テスト	学年末考査	学年末考査	学年末考査		
あと4日	あと6日	あと6日	あと15日	あと18日	あと19日	あと4日	あと22日

積み重ねた時間が成果を築き上げた!

きのう12日には、高校受験と大学受験で1件ずつ、合格の報告をいただきました。当塾では他の生徒さんの指導もあり十分な対応ができないことがあるため、合格後の挨拶に来室されることは控えていただくようお願いしている状況で、まだ直接「おめでとう」とは言えていないのですが、これまで毎日本当に努力してくれた姿を見ているだけに、とにかく嬉しい日でした。感謝の思いで、これを書いております。

大学受験を突破された生徒さんのデータを見てみると、昨年9月からここまでに教室で過ごした時間が454時間36分であり、これは塾を開けた時間全体の約51%にのびります。この数字は、もし週1回・2時間のペースで塾に来たとして計算すると約4.7%になるので、じつに10倍以上の学習時間となります。現役生としてはほぼ考えられる上限に近いでしょう。それだけの学習時間のなかで、塾の側でどれだけのものを提供できたか考えると反省点が数多くあるのですが、本人の積み重ねた学習量が揺るがない成果を生んだことは間違いありません。

当塾、基本の受講曜日を決めてはいるものの、開いている時間帯のいつ来ていつ帰ってもいい形をとっています。どれだけの時間教室で勉強しているかについては、「住人」から「レアキャラ」まで人により様々です。僕としては、特定のスタイルで勉強することを強要することなく、それぞれにとって満足度の高い塾でありたいと考えていますが、やはり傾向としては、毎日来ている人、遅くまで粘り強く机に向かっている人は結果を出していますし、「家でやるほうが集中できる」「家で勉強させた方が目が届く」ということで足が遠のく人は比較的伸び悩んでいることが多いようです。あくまで傾向ですので、はっきりした因果関係があるとは言えません。ただ実際、夜21時頃になってまだ残っている人の顔ぶれを見ると、もう明らかにトップ層ですね。そこに入ってくる意欲的な人がさらに出てきてくれたら、というのが偽らざる思いです。



21時過ぎたころの教室は人数も少なく、誰が来てもよいのですが、この時間帯残っているのは、結果的にほぼトップ層になってます。

当面の教室予定

2/12(水)~2/14(金)
 16:00~22:00

2/15(土)
 10:00~12:00
 16:00~22:00

2/16(日)
 16:00~21:00

2/17(月)~2/21(金)
 ★早朝学習会あります★
 7:00~8:10
 16:00~22:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。
 ※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。